

会報

人と地域に寄り添う奉仕で、魅力的なクラブを！



2014.04.09 第1100回例会 No.24-37 2014.04.16 発行

第1100回例会

司会 SAA・親睦委員会 小泉 博

点鐘 会長 萩生田政由

ロータリーソング 「我等の生業」

ソングリーダー 菊池 敏

「四つのテスト」の唱和

SAA・親睦副委員長 足立潤三郎

お客様紹介 会長 萩生田政由

本日はございません

会務報告 会長 萩生田政由

・特別事業、ミャンマーの子供達への文具寄贈について検討しています。

・地区親睦ゴルフ大会に6名が参加します。プロ・アマチャリティーゴルフ大会は、最低8名までクラブから登録料の補助をします。

・地区米山記念奨学生はタイのスラミニットクン・ノピパット君にきました。

拓殖大学ロボットコース専攻されます。アドバイザーは大松会員です。

・多摩消防少年団入団式には、クラブ代表して会長が幹事どちらかが出席をします。

・東京多摩 RC45 周年記念式典は 全員登録しました。

・大松会員の職業分類が、新会社設立に伴い不動産管理業となります。

・多摩東グループ新会員研修セミナーが4月3日、調布クレストンホテルにて行われ、グループ全体で18名が出席しました。

・本年度の地区表彰は4月30日が締切となりますので、遅くとも4月中旬までにロータリー財団への寄付を賜りたい。

・多摩グリーンロタキッドクラブ「心の詩、少年少女合唱団」が、4月5日、白楽荘慰問コンサートを開催しました。

第1100回記念例会の乾杯

副会長 村上 久

1100回記念とのことでノンアルコールで乾杯をお願いします。



幹事報告

幹事 三田みよ子

・ロータリーの友4月号、東京多摩 RC45 周年記念式典パンフレット、第2750地区ロータリーアクト広報誌『一致団結』を配布。

・ロータリー財団への寄附に関するお願い、募金活動委員会より R 財団、米山記念奨学金寄附のお願い、ロータリー財団第2回学友会および山崎直子様(元宇宙飛行士)記念講演開催のご案内を回覧。

・4月10日(木曜日)午前中は、事務局お休みです。御用の方は午後にご連絡お願いいたします。

・今年度活動総括提出要請を対象者に配布。

次年度会務報告

会長エレクト 小田 泰機

・ガバナー補佐訪問の日程について、9月3日を第一希望としてお願いしました。

・4月16日に、第2回被選クラブ運営連絡会議が行われます。

【 委員会報告 】

出席報告

出席奨励委員長 荒瀧 義機

会員総数	36名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	9名
出席者数 出席義務者	23名
出席義務免除者(事前MU含)	5名
計	28名

出席率 28/32 =87.50%

第1098回例会(3/26)訂正出席率 85.29%

ニコニコBOX

SAA・親睦委員会 峯岸 忠

萩生田政由 皆様第1100回例会、誠におめでとうございます。

三田みよ子 先日はお花見例会お疲れさまでした。矢部さんお久しぶりです。さみしかったです。

足立潤三郎 孫がピカピカの中学生1年生になりました。

荒瀧 義機 産業界も多くは新年度になりましたね。楽しく行きましょう。

菊池 敏 今日のフリートーク楽しんで下さい。
 峯岸 忠 桜も葉桜になりつつあります。
 新年度も明るくなりますように。
 峰岸 千尋 あたたかい春の陽気になったね！
 宮村 宏 春になりましたでニコニコ。
 森本 由美 本日はノンアルコールのビールが
 飲めるそうですね。
 1100 回例会おめでとうございます。
 齋藤 誠壽 良い季節になりました。花粉症の方
 はまだまだ続くと思いますが、
 お大事に。
 関岡 俊二 桜もそろそろ終わりで今度は新緑
 の季節ですね！
 田崎 博実 新年度になって、忙しくなってきました。

本日の合計 ¥ 16,000 (累計 ¥ 946,487)

その他委員会

多摩グリーンロタキッドクラブ「心の詩・少年少女 合唱団」団員募集チラシの配布について

ロタフェロー委員会 宮本 誠

小学校入学式直後に教育委員会の許可を得て多摩市立小学校全校生徒に担任からロタキッド募集チラシを配布してもらいます。それを各学校に届けねばなりません。小学校 18 校分の配布のお手伝いしていただける方を募集します。

ゴルフ同好会 部長 澄川 昇

多摩市社会福祉協議会よりチャリティーゴルフ大会の協力要望がありました。8 名のご協力をお願いします。6 月 23 日 桜ヶ丘カントリークラブです。

フリートーク プログラム委員長 菊池 敏

卓話はお休みでフリートークの時間にしたいと思います。今日は 1100 回の記念すべき日なので、例会に長い期間参加している海野会員に回顧録をお願いしたいと思います。

東京多摩グリーンRCの昔と今、そしてこれから

海野 榮一会員



そごうの屋上の一角に特別室があって、もともとは、そこが例会場でした。事務局は多摩センター駅の近くのビルの屋上にプレハブがありました。初代の事務局は西川和江さんでした。20 年クラブと一緒に運営してきま

した。こちらにきたのは、京王プラザホテルを増設するという計画がでたので、移ってきました。

昔はおみくじのようなものがコップに入っていて、例会場に入る時にそれをひいて席をシャッフルするよ

うにしてみました。それと、できるだけ出席を奨励しようということで、でっかい掛軸軸のようなものに会員の名前を一覧表にして、毎回の例会のところにスタンプをおしていく、ということもやりました。今よりは日本中のロータリーが例会の形式や規律に厳しかった記憶があります。

元々会員は 1 業種 1 名でした。当時は会員選考委員会があって、会員資格を皆さんで吟味する、ということをやっていました。我々はみんなが心を寄せ合って参加しているクラブですから、現有会員の一人でも反対があれば入会は認められない、ということがありました。

例会の形式は丸テーブルではなく、学校のように、例会を運営する上で大切な人たちが前に並ぶかたちでした。年度ごとに例会の形式がかわってもいいし、席順がかわってもいいし、それはその年度の理事会で運営する方が変えてもよいのでした。

委員会も今ある委員会とはだいぶ違いました。会員選考委員会があり、会報はメールでやりとりできる時代ではありませんから、例会が終わったら手書きで原稿を作って日野の印刷屋さんに入稿して発注していました。そのころは 4 頁もあったので大変な作業でした。特別代表の由井さんが、診療所の応接間のソファで夜なべしながら一つ一つ文字をのりにつなげておられたのを覚えてます。それに比べたら今の会報は自分たちで作れるし印刷屋さんに出す締切がないのでずいぶん楽かなと思います。(楽ではない? 註=会報委員会)

最近思うのは、どんどんいろいろな方が入ってくるのはいいけれど、入った以上は皆さんのルールがあるんだ、ということは理解していただきたい。そういったことをないがしろにしていくと、けじめがなくなりますから、長く続かない。私はそういう中でたまたま 1100 回出席させていただきましたが、例会がおもしろくない、みんなと会うのが楽しくない、となれば、誰も出る気がしなくなります。雰囲気なり、みなさんと一緒に行動を共にするのが義務である、ということを持していけないと、組織というのは崩れていくと思います。私も今 1100 回で、これから 1200 回となっていくと思うのですが、クラブがつまらなくなれば誰も来たくなくなると思うので、私も含めてクラブをよくしていこうという姿勢が必要だと思います。仲間を大事にしたいという気持ちでいたいと思います。いい仲間であってほしいと思います。よろしくお願いします。



お礼と点鐘

会長 萩生田政由

1100 回にあたって、海野さんから素晴らしい卓話をいただいて、ありがとうございます。先ほど海野さんが「友達の輪を大事にしよう」と話していましたが、これが長続きする秘訣ではないかと思ひます。私もロータリーアンとして勉強していきたいと思ひます。

(今週の担当： 田崎 博実)